

1 協議事項

(1) 産学官連携を活用した交通安全・防犯啓発活動の実施について

① 産学官連携とは

産（地域産業）・学（大学）・官（行政）が、魅力ある街づくり及び地域産業の振興を目的とし、それぞれのもつ知的・人的・物資資源を相互活用し、活動していくことであり、小牧市では、平成20年1月に小牧市・商工会議所・近隣大学と連携協定を締結している。

② 名古屋経済大学との連携する目的

名古屋経済大学には、人間生活科学部教育保育学科があることから、同大学の学生と連携して、児童を対象とした交通安全・防犯の広報・啓発を実施することで、市としては従来の広報・啓発活動に変化を持たせることができるとともに、学生にとっても連携を通じて得ることとなる経験・知識を将来的な保育・教育に生かしてもらうことで双方にとって有意義となる連携を目的とする。

③ 現在計画中の活動

こども警察手帳の作成及び体験型交通安全・防犯教室

【実施日時】

令和5年12月22日

【実施場所】

小牧市小牧三丁目555番地 ラピオ3F こども未来館

【実施者】

小牧市役所市民安全課

小牧警察署交通課・生活安全課

名古屋経済大学学生

【活動内容】

※ワークショップ（前半）＋体験型交通安全・防犯教室（後半）を想定とする。
こども未来館において、こども警察手帳の作成を通じて、児童・幼児に交通安全・防犯について考える機会をもってもらい、こども警察手帳作成後は施設内において横断歩道の渡り方や不審者を目撃した際の対応について学んでもらう。

④ 今後の活動について

今後も学生とともに各種活動を展開していくことで、より効果的な啓発活動にするとともに学生にとっても有意義な経験となるような活動を計画していく。

（例）小学生対象の交通安全教室

共同作成した紙芝居による防犯教室

(2) 防犯啓発ステッカーの作成・配布について



防犯啓発プレートについては、前回の協議会でご意見いただいたとおり、広く普及することを目的に同様のプレートの配布を継続します。

上記防犯プレートは設置箇所も限られるため、防犯啓発用シール(1000枚程度)を広く配布することをあわせて検討しています。



サイズ・デザインはイメージです。

その他の文言として、「犯罪のないまちを作ろう！」「地域の安全はみんなを守る」「見過ごすな あの人のあの行動を」などを検討しています。